



FETISH COIN Project

(TODO: 一言、分かりやすい売り文句を何か決める)

ホワイトペーパー v0.1

2018 年 1 月 26 日

代表

Himmeli (@homutsuki)

公式 Twitter アカウント

FETISH COIN Project (@fet_coin)

公式 Web サイト

<https://www.fetishcoin.com> (未作成)

目次

1. はじめに	3
2. 概要	5
3. 市場と課題	7
4. 提供サービス	10
5. FET コインの仕様	12
6. プレマイン用途	13
7. ロードマップ	13
8. 開発者	14
9. むすび	14

(TODO : 1 ページに収まる「要約」も考えておく)

1. はじめに

フェチを持つ皆様へ

FETISH COIN（以下、FET コイン）にご興味を持ってください、ありがとうございます。あなたは何のフェチをお持ちでしょうか？そして、あなたのフェチ欲求は満たされていますでしょうか？日本は「萌え」文化発祥の地ということもあり、フェチに対して比較的寛容な国であるように思われます。しかし現状では「フェチ＝恥ずかしい」という認識を持ち、フェチを隠して日々の生活を送っている人が存在します。かくいう私も、心臓フェチという特殊なフェチを持ち、満たされぬ思いに日々悶々としながら生活しています（フェチを隠すとは、本当の自分を隠して生きていることに相違ありません）。

フェチとは、その人が愛してやまないもの、そして、その人にとっての根源となるものです。他者から見ると「ちょっとした好み」程度に見えるものであっても、フェチ当人にとっては、その欲求を満たせない人生など何の価値もありません。この点については、フェチを持つ皆様ならご賛同いただけるのではないのでしょうか。FET コインは、皆様のようなフェチを持つ方々の日々の充実を目標の1つとして開発しています。

フェチを持たない皆様へ

FET コインおよび関連サービス（以下、まとめてFETISH COIN Project）には、フェチを持たない皆様のご協力が欠かせません。このため、FETISH COIN Project はフェチを持たない皆様への報酬も考慮して設計しています。

多くのフェチは、本質的には人と人とのコミュニケーションから生じます。そして、残念ながら大抵のフェチ分野において、そのコミュニケーションは不足しています。先に挙げた心臓フェチにおいては、心音を提供してくださる方が必要不可欠ですが、自ら進んで心音を提供してくださる方がどれだけいらっしゃると思いますか？同じ心臓フェチの、有志の方が心音を提供してくださることはもちろんありますが、ごく一部に限られています。また、心音提供者の絶対数が少ないため、その質に必ずしも満足できるとは限りません。私は不整脈をこよなく愛しているのですが、クリアな音質で録音された不整脈を心ゆくまで聴ける機会は一生を通じてほとんどない、というのはきっと皆様にもご想像いただけることでしょう。しかし、FETISH COIN Project において、不整脈を持つ方が心音を気軽に販売または配信して利益を上げられるようになったらどうでしょうか。一般に不整脈とは、従来の考え方であれば不利益のみを生ずる病ですが、FETISH COIN Project においては利益を生み出すことが可能な個人の「強み」となります。

このように、FETISH COIN Project は皆様の身体の美点や、あるいは欠点までも、フェチという観点で価値ある資源にすること、またその報酬により、皆様の生活のより一層の充実を支援することを目標の1つとして開発しています。

ここまで述べた FETISH COIN Project の要点をまとめると、以下の 2 点になります。

1. 皆様のフェチ欲求の充実を支援する
2. 皆様の身体の美点や、あるいは欠点までも、フェチという観点で価値ある資源にすること、またその報酬により、皆様の生活のより一層の充実を支援する

FETISH COIN Project は 2018 年 1 月下旬に立ち上がったばかりの小さなプロジェクトであり、諸先輩方のプロジェクトと比較して、人材・技術・予算のいずれも不足しております。しかし、私共のフェチに対する熱意は本物です。もし、あなたがフェチに関して困っていること、実現して欲しいことをお持ちであれば、いつでも私共にご相談ください。一緒に FETISH COIN Project で解決できる道を探していきましょう。

代表 Himmeli

(心臓フェチ、お腹の音フェチ、血管フェチ、眼球フェチ、その他多数のフェチ)

[必読] 免責事項

FET コインの取り扱いは各個人に委ねられており、FETISH COIN Project による利益や報酬などを約束するものではありません。従って、いかなる投資の結果やその他の損失についても責任を負いません。法律や投資に関しては、ご自身または専門家の助言のもとに調査や評価を行い、一定のリスクが存在することを承知した上で、自己責任での取引をお願いいたします。

また FETISH COIN Project では、フェチに馴染みのない皆様にもより具体的にご理解いただくために、特定のフェチを紹介させていただくことがあります。この紹介において、特定の人物やフェチを臆見・批判・貶めるといった意図は全くありませんが、それらの記述の中には、あなたが不快感を感じるような記述が含まれている可能性があります。

2. 概要

FETISH COIN Project のポイントを、以下の Q&A に簡潔にまとめます。詳細は後述するため、ここでは全体像を把握していただきたいと思います。

Q. FET コインとは、一言で表すとどんなコインですか？

A. 「フェチに関するコンテンツ（以下、フェチコンテンツ）の購入や、フェチコンテンツ提供者に対してのチップとして気軽に使えるコイン」です。コインの発行枚数を十分に設定することで一枚当たりの価格を比較的安価にし、じゃぶじゃぶと気持ち良くチップを行えるようにしています。

Q. FETISH COIN Project は、誰にどんな利益がありますか？ またその意義は何ですか？

A. フェチコンテンツ提供者、および、フェチコンテンツ消費者の両方に利益があるように設計しています。

フェチコンテンツ提供者への利益：

フェチコンテンツを扱う仲介業者による利益の中抜きを防ぎ、提供するフェチコンテンツの質に応じた適切なリターンを得られるようになります。また、フェチコンテンツ消費者からのチップによってインセンティブを受ける機会が増え、より上質なフェチコンテンツをより高頻度で提供したいと思えるようになります。

フェチコンテンツ消費者への利益：

前述した仲介業者による利益の中抜きを防ぐため、自分の好きなフェチコンテンツを手頃な価格で購入しやすくなります。また、フェチコンテンツ提供者の絶対数が増加するため、これまで不足していたマイナーフェチに関するフェチコンテンツを手に入れやすくなります。

社会的意義：

フェチという観点での偏見を排し、フェチに対するオープンで平等な社会を実現する活動の支援を行います。ここではその一例として、欠損フェチというフェチを紹介します。欠損フェチは、主に義手・義足の男女、つまり、四肢を欠損した方に萌えるというフェチです。そんなフェチが実在するのか、と思われる方も多いでしょうが、2015 年には欠損 BAR という、欠損女子が店員の BAR が期間限定開催されるなど実績のあるフェチの 1 つとなっています。ここで想像していただきたいのですが、彼ら/彼女らが FETISH COIN Project において、「欠損」という自分にしかない強みから利益を出せるようになり、日々の生活を便利にする電動義手を購入できるだけの資金が集まったとしましょう。これは金銭的なサポートとして、社会的意義がある

と言えないでしょうか。あるいは利益ではなく、欠損フェチコンテンツの消費者からの温かい言葉が彼ら/彼女らの心を支えてくれるかも知れません。それも一つの社会的意義であると私共は考えます。FETISH COIN Project は、このような社会の実現を目的としています。また、その実現のために、収益の一部を社会に還元する用意があります。

なお、欠損フェチそのものに「不謹慎だ」と思われる方もいらっしゃるでしょう。その思いについては、[作家である乙武洋匡さん、映像作家の sguts さん、欠損 BAR の女性スタッフの琴音さんが「不謹慎だ」という意見に対する思いを語った記事](#)がありますので、そちらをご確認いただければと思います。

Q. 利益を受けられるのは特殊なフェチを持っている人だけですか？

A. いいえ、個人全てが利益を受けられるように設計しています。前述のように、どんな人でも美点・欠点を含めてフェチ要素を持っている可能性があります。FETISH COIN Project は、それらの要素をフェチコンテンツとして扱い、利益を得られるようにするものです。以下にフェチコンテンツとして比較的分かりやすく、大きな需要があるものを数例紹介します。よりマイノリティなフェチコンテンツについては後述します。

手や腕に関するフェチコンテンツ：

- 女性の白くてキレイな手
- 男性の血管が浮いた腕
- 服の隙間からちらりと見える脇

声や音に関するフェチコンテンツ：

- 女学生による「あなたの名前を呼んで、好きだよって告白します！！！！」動画
- 好みのイケボによる S っ気のあるセリフ集
- ASMR の立体音響（耳かき、衣擦れ音など）

Q. どんな発展を目指していますか？

A. FETISH COIN Project では、第一の目標として、FET コインを利用可能なビデオストリーミングおよびフェチコンテンツ販売サイトをサービスとして提供します。このサービスにおいて、将来的には日本のサブカルチャー（同人・コスプレ・声優、アイドルなど）の要素も取り入れていきたいと考えています。第二の目標として、フェチ活動を安心安全に行える場（フェチカフェなど）を提供します。多くのフェチは、最終的には人と人の触れ合いに帰結します。しかし、フェチにおける触れ合いは、残念ながら安全とは言えません。「このフェチを騙っておけば簡単にやれる」といった情報が出回るなど、フェチを利用して異性を食べ物にしている人々が確かに存在するのです。私共はフェチ活動からそうした危険性を取り除く仕組みを提供した

いと考えています。

Q. FET コインのベースは何ですか？

A. FET コインは eXperience Points（以下、XP）をベースに開発している暗号通貨です。XP をベースとして選んだ理由は、XP の方針が FET コインの目指す未来とマッチしているためです。以下は [XP の日本公式サイト](#) に記載されている XP の特徴です。

“仮想通貨においては、価値を高めるために供給量を敢えて少なくする方法を採用するのが主流となっております。しかし、私たちはより多くのゲーム開発者に eXperience Points を採用してもらうためには、十分な供給量が必要と考えます。また、報酬としての eXperience Points が魅力的であり続けるためにも、相場の極端な乱高下はできる限り避けなければいけません。ゲーム市場の成長とプレイヤー数の増大にも耐えうる Proof of Stake 報酬は、その安定性を担保します。

「全てのゲームプレイヤーに報酬を」

この、他の仮想通貨と比べて膨大とも見える eXperience Points の供給量を説明するには十分な言葉でしょう。”

FET コインは基本理念をこの XP と同じくしています。XP はターゲットをゲーム市場としていますが、FET コインはそれが全世界の人々のフェチに置き換わっていると認識していただければ、分かりやすいでしょう。

3. 市場と課題

フェチについては有用な資料や文献に乏しく、どのようなフェチが存在し分布しているのかを厳密に推し量るのは難しいとされています。参考として、アメリカの出版社 Deviant Desire が「[Fetish Roadmap](#)」という、様々なフェチについて相関関係を図に示したものを公開しています。

腕フェチ、二の腕フェチ、手フェチ、指フェチ、爪フェチ、手相フェチ、血管フェチ、尻フェチ、太ももフェチ、ひざフェチ、ひざ裏フェチ、脚フェチ、アキレス腱フェチ、くるぶしフェチ、足の匂いフェチ、かかとフェチ など

衣類に関するフェチ：

メガネフェチ、マスクフェチ、パストフェチ、絶対領域フェチ、ブーツフェチ、長靴フェチ、革靴フェチ、手袋フェチ、ドレスフェチ、タキシードフェチ、競泳水着フェチ、軍服フェチ、紋付袴フェチ、ボンデージフェチ、ラバーフェチ、レザーフェチ、エナメルフェチ、シルクフェチ、全身タイツフェチ、包帯フェチ、ゴスロリフェチ など

シチュエーションに関するフェチ：

濡れフェチ、言葉責めフェチ、気が強い人フェチ、泣き顔フェチ、笑い声フェチ、くしゃみフェチ、おもらしフェチ、おならフェチ、女装フェチ、女子高生フェチ、ちびっこフェチ、巨大フェチ、身長差フェチ、熟女フェチ、風船フェチ、ウェット&メッシー、クラッシュフェチ、煙草フェチ、人工呼吸器フェチ、点滴フェチ、献血フェチ、心肺蘇生フェチ、鍼灸フェチ、嘔吐フェチ、水辺フェチ、温泉フェチ、窒息フェチ、寝息フェチ、圧迫フェチ、欠損フェチ、音フェチ、丸呑みフェチ、石化フェチ など

このように、あらゆるフェチが存在することをご理解いただけたかと思います。これらのフェチコンテンツは、そのニッチさ故に、高値で売買されるという特性があります。現状でもこの特性を上手く利用してビジネス化していらっしゃる方が存在します。それがいわゆる「フェチビデオ」です。ウェット&メッシーのビデオなどを見たり聞いたりしたことがある方は多いでしょう。しかし、現状ではその利益の大部分は動画撮影者や、その販売代理店に流入するようになっています。例えばお腹の音フェチやマスクフェチにおいては、お腹の音を収録した動画やマスクを付けた女性の動画が3千円や、時には1万円以上で売買されています。しかし、そのフェチコンテンツを提供している女性本人には、売上の10%も報酬が入っていない、という現状が往々にして存在します。これらの動画の撮影報酬が「1撮影2時間2万円」といった買い取り制で行われていたり、あるいは、内情の不透明な歩合制によって支払いが行われていたりするためです。動画撮影者および販売代理店の利益の中抜きを経て、フェチコンテンツ提供者に支払われる報酬が目減りしていることは疑いようのない事実です。FETISH COIN Projectでは、この現状を課題と捉えています。この課題を解決し、誰もがフェチコンテンツを気軽に提供でき、その質に応じた適切なリターンを得られるようにすることで、フェチ業界全体の発展を目指します。

※ フェチビデオをビジネス化している方は、いわばそのフェチ業界のカリスマ的先駆者です。決してその画期的な取り組みを非難するものではありません。

4. 提供サービス

FETISH COIN Project では、前述の通り、FET コインを利用可能なビデオストリーミングおよびフェチコンテンツ販売サイトをサービスとして提供します。また、フェチ活動を安心安全に行える場（フェチカフェなど）を提供します。それぞれの詳細を記載します。

ビデオストリーミングおよびフェチコンテンツ販売サイトの詳細：

いわゆる一般的なビデオストリーミング+チップサイトを想像していただければ良いのですが、公式フェチチャンネルとフェチポートフォリオという特徴的な点を持ちます。

公式フェチチャンネルは、FETISH COIN Project でモデルを募集し、そのモデルによるフェチコンテンツの提供を行うものです。これは、マイノリティなフェチほどフェチコンテンツの提供者も少ないという問題点を解決するための試みです。また、一般の機材などでは撮影が難しい特殊なフェチにも公式フェチチャンネルで対応し、高品質かつ多様なフェチコンテンツの提供を実現します。FETISH COIN Project が発展し、著名な同人作家、コスプレイヤー、声優、アイドルなどをお招きする際にも、この公式フェチチャンネルで配信します。

フェチポートフォリオは、フェチコンテンツ消費者が購入した、あるいはチップを支払った対象のフェチジャンルを自動判別し、フェチジャンル別の FET コイン使用量をグラフとして表示するものです。また、各ジャンルにおける一定期間内の FET コイン使用量に応じたフェチ特典を、公式フェチチャンネルなどから提供します。これは積極的なフェチコンテンツの購入およびチップを促すことを目的としており、FET コインの循環を促します。また、フェチポートフォリオによって、これまで難しかったフェチの可視化が可能になります。似たフェチポートフォリオのユーザをレコメンドすることで、フレンドやコミュニティがしやすいような仕組みを提供します。フェチポートフォリオは、フェチコンテンツ提供者向けにも提供する予定です。

以下は、現段階で構想している大まかなサービスの機能です。

- フェチコンテンツ提供者向けの機能・特徴
 - 個々人の身体や特技で、フェチとして需要があるポイントを診断できる。
 - 自身のプロフィール、写真、紹介動画を撮影してマイページを作成できる。
 - フェチコンテンツ消費者からのリクエストを受け付けることができる。
 - フェチコンテンツを撮影・投稿して販売することができる。
(動画だけでなく、イラストや 3D モデル、音声データ、グッズも検討しています)
 - フェチコンテンツの撮影をリアルタイム配信してチップをもらうことができる。
- フェチコンテンツ消費者向けの機能・特徴

- フェチポートフォリオをもとに、好みのフェチコンテンツ提供者を探すことができる。
- フェチポートフォリオをもとに、似た趣味のフレンドを探すことができる。
- フェチコンテンツ提供者にリクエストを行うことができる。
- 公式フェチチャンネルにリクエストを行うことができる。
- 公式フェチチャンネルの機能・特徴
 - モデルによる品質の高いフェチコンテンツを提供する。
 - フェチコンテンツ消費者からのリクエストを受け付ける。
 - マイノリティなフェチ、個人では撮影が難しいフェチのコンテンツ提供を支援する。

例としていくつかのユースケースを記載します。

以下のいずれも、モデルとなった方は実在します。

フェチコンテンツ提供者の例：

Hさんは不整脈、および、不整脈発生時の恐怖からくるパニックに日々悩まされています。不整脈の治療は幼少時からずっと続けており、その治療費はかなりの額となって家計を圧迫しています。そんなときに、FETISH COIN Project の存在を知ったHさんは、スマートフォンで録音した自身の不整脈動画を投稿してみることにしました。心臓フェチ界限でも稀な不整脈動画は好評を博し、Hさんは多数のチップと、温かいコメントをいただけるようになりました。これまで不安の種でしかなかった不整脈は、他者に提供すれば喜んでもらえるのだということを知り、Hさんはその安心感からパニックを起こしにくくなりました。そしていただいたチップを換金して治療費に宛てることで、日々の生活に余裕ができるようになりました。

フェチコンテンツ消費者の例 1：

Vさんは声フェチ、そして方言フェチです。FETISH COIN Project にて、「声フェチ」、「方言フェチ」に関するコンテンツを購入・投げ銭してみました。するとフェチポートフォリオにより、声フェチと方言フェチのコンテンツがレコメンドされるようになり、検索の手間なしにフェチコンテンツを得られるようになりました。Vさんはその月にかなり多くのフェチコンテンツを購入し、またチップを行っていたので、月間の声フェチジャンルで上位の称号を獲得することができました。そこで公式フェチチャンネルで好みの声を持つモデルに、「自分の名前を呼んで告白してください」というリクエストを送りました。そのリクエストは見事採用され、Vさんは一生の宝物を得ることができました。

フェチコンテンツ消費者の例 2：

Oさんは人工呼吸器フェチです。以前交際していた彼氏が事故で入院した際に見た「人工呼吸器を装着した姿」に魅入られてしまい、彼と別れたあともその魅力から抜け出すことができず

にいます。何とかして人工呼吸器を付けた男性の姿を見たいのですが、そのような機会は滅多にありません。そこでOさんは公式フェチチャンネルに人工呼吸器の動画配信を依頼しました。公式フェチチャンネルはこの依頼を受けて人工呼吸器動画を撮影・配信し、Oさんの欲求が無事に満たされました。その後、Oさんはフェチポートフォリオで、類似のフェチである CPR（心肺蘇生）フェチの男性と知り合うことができました。二人は交際を始め、やがて医療系のフェチコンテンツ提供者として人気の二人組になりました。

フェチ活動を安心安全に行える場（フェチカフェなど）の詳細：

これは、フェチにおける安全安心なコミュニケーションを提供するための場所です。基本的には前述の欠損 BAR や、太ももカフェといった既存のフェチカフェに近いものです。ただし、FETISH COIN Project におけるフェチカフェでは、公式フェチチャンネルで調達したフェチ関連機器やグッズを設置し、これらを自由に利用できるような空間を提供します。匂いフェチなど、サービス上では支援しにくいフェチもこの空間で取り扱うことになるでしょう。また、フェチカフェの機材を用いてフェチコンテンツの撮影および販売をできるような仕組みも検討しています。

5. FET コインの仕様

FET コインは eXperience Points（以下、XP）のクローンです。従って、基本仕様も XP に従います。具体的には以下の通りです。

コインタイプ：PoW/PoS

アルゴリズム：SHA-256, Scrypt

最大発行量：246,143,636,455 FET

プレメイン量：未定

PoW 報酬：未定

PoS 率：未定

マスターノード：未定

セールスノード：未定

開発用ノード：未定

ジオノード：未定

なお、FET コインはフェチ活動を支援するコインですので、投資目的で保有しているだけの方の POS 利率を低くすることも検討しています。具体的には、積極的にフェチコンテンツを購

入したり、チップを支払ったりする方、また、マイナーなフェチポートフォリオを持っている方の重要度スコアを高く設定し、このスコアによって利率を決定する方式（POI）を検討しています。ただし、この辺りの設計について私共は初心者ですので、皆様からのご意見を募集中しています。

6. プレメイン用途

未定です。

7. ロードマップ

未定です。以下は仮。 (TODO : ある程度決める)

時期	実施事項
2018. Q1	<ul style="list-style-type: none">● FETISH COIN Project 立ち上げ● プロジェクトメンバー募集● FET コインスペック決定● コミュニティ形成● 公式 Web サイトの公開● FET コイン発行● ウォレットの公開● ホワイトペーパー公開● 取引所上場● Web サービス α 版公開
2018. Q2	<ul style="list-style-type: none">● Web サービス β 版公開● FET コインイベント開催
2018. Q3	<ul style="list-style-type: none">● Web サービス本公開● フェチカフェ開店計画
2018. Q4	<ul style="list-style-type: none">● フェチカフェ開店準備
2019. Q1	<ul style="list-style-type: none">● フェチカフェ開店

8. 開発者

現在 2 名で開発しています。(*TODO：我々の経歴を書く*)

FETISH COIN Project におけるサービスの開発、および、FET コインの開発に携わりたい開発者を募集中しています。

9. むすび

FETISH COIN Project において、私共が忘れないようにしている基本理念は以下の通りです。

- 皆様のフェチ欲求の充実を支援する
- フェチ=恥ずかしいという考え方を排し、人々のフェチを可視化する。これにより本心を隠す必要がなくなり、フェチ友達を作りやすい社会を実現する。
- 全ての人が、自身の美点や欠点、特技といった「自分らしさ」をフェチコンテンツとして世界に展開することで、金銭的および精神的な利益を得られるようにする。
- 品質の高いフェチコンテンツを提供する人が適切なリターンを得られるようにする。
- 匿名性、防犯性を意識した安心安全なサービスを提供する。また、フェチを食べ物にするような人々を排除する。
- 既存のフェチコミュニティに与える影響を最小限にする。
- マイノリティに属するフェチも可能な限りサポートする。
- フェチを通じて社会に貢献する。

これらの基本理念に賛同していただける皆様からご支援をいただければ幸いです。

フェチという特殊な分野のプロジェクトであるが故に、批判の声をいただくことも多々あると思います。批判は真摯に受け止めつつ、フェチに悩む皆様のためにプロジェクトを進めていきたいと考えております。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

FETISH COIN Project 一同

* * * * *

ご相談先

フェチに関する相談、お悩み、ご要望などがありましたら、代表 Himmeli (@homutsuki) まで遠慮なくお知らせください。雑談でも歓迎しています。必要に応じて、以下のテンプレートをご利用ください。

1. あなたは何フェチですか？

【回答】

2. そのフェチの魅力は何ですか？

【回答】

3. そのフェチにコミュニティはありますか？

【回答】

4. フェチに関して困っていることは何ですか？

【回答】

5. フェチを支援する Web サービスができたなら、どんな機能が欲しいですか？

【回答】

6. フェチを支援するカフェができたなら、どんなことをできるようにして欲しいですか？

【回答】

7. その他、何かご意見ご要望などがあればお知らせください。

【回答】